

# いつか花咲く日のために

平成24年3月7日  
広島市立中島小学校  
校長だより 第11号

子どもたちの心に種をまき、水を与え、光を与え、栄養を与え

あせらず、あわてず、あきらめず、花の咲く日を待たたいと、

この題をつけました。



みんなでつけた

## 後期 「中島っ子たちのあゆみ」

3月6日(火)には、前期終了式でも行った「全員評価」をしました。その内容をお知らせいたします。

(体育館は卒業式の仕構えがしてあるのでテレビ放送で行いました。)

今日の学校朝会は平成23年度最後の学校朝会です。

そこで、前期終了式にもみんなで評価した「中島っ子たちのあゆみ」を後期も作ることにしました。2月の終わりに一人一人が「時を守り」「礼を知り」「場を清める」という3つについて振り返ったと思います。その結果をまとめました。

欠席があったので全員ではありません。

「時を守り」	:よくできる	142人	できる	167人	もう少し	30人
「礼を知り」	:よくできる	189人	できる	127人	もう少し	23人
「場を清める」	:よくできる	162人	できる	140人	もう少し	37人

水色の丸は、前期の結果です。

「時を守り」:できる 「礼を知り」:できる 「場を清める」:よくできる

後期は、このような結果が出ました。

「時を守り」:できる 「礼を知り」:よくできる 「場を清める」:よくできる

「礼を知り」は「よくできる」になりましたね。

6年生は中学校で、1年生から5年生のみなさんはこの中島小学校でこれからも「時を守り」「礼を知り」「場を清める」ことを続け、「中島魂」を発揮しましょう。

「時を守り」「礼を知り」「場を清める」は、「あたりまえのことがあたりまえにできるように」「社会に出た時に困らないように」と職員全員で心がけてきたことです。これからも、地道に、まずは指導者自身が襟を正し取り組んでまいります。

## なかじまっ子の感性から生まれる「なかじま 五七五」

今年度最後の五七五紹介になりました。今年度も 150 以上の五七五を紹介しました。今年度は、内容ともども投稿者もバラエティーに富みなかじまっ子・保護者・地域の方・学生先生・職員、一人一人が各々の視点から五七五を披露しました。6年生と職員全員の五七五を披露できたことは、嬉しいことの一つです。ご協力、ありがとうございました。

冬の寒さを感じながら……

冬の朝 なかなかふとん でられない 内田りんか  
ゆきの日に そとでてみたら おおさむい 大竹 瑞希

どこで見かけたのでしょうか。姿も音もかわいいね。

きつつきは 木をとんとんと つついてる 上野 佑二

そうですよ。上手に入れてね。

ふでばこは えんぴつなどが はいるんだ 稲田 駿登

踊っている姿が目には浮かびます。

だんすだよ つぎもいっぱい おどりたい 平岡 昂

友達いっぱいつくろうね。

ともだちが たくさんできた うれしいな 松野 瑠華

その通り。

万引きは ぜったいだめだ やめようね 宇都宮月花

一年間をふり返って。－運動会－

晴天下 中島魂 満ち溢れ 詠み人知らず

ボランティアとして支援していただいた学生先生の温かい作品。

「先生」と 無邪気に言う声 春を呼ぶ 大西 亮花

「送る会」 心のきずな とこしえに 永橋 肇  
春前に 改めて知る 子の育ち 久松ひとみ

3月2日（金）に行った「6年生を送る会」。卒業を目前にした6年生はもちろんのこと、進級を控えた各学年の子どもたちの成長に、こみ上げてくるものがありました。今年度お預かりさせていただきました子どもたちとの平成23年度が終わります。ご理解・ご協力に深く感謝いたします。